

# エアーニッパ取扱い説明書

本体 MR20, MR30A, MP25A, MP35A CP20, CP30, CP20X, CP30X

■ ご使用前に下記警告を必ずお読みください。

- 1. 各エアーニッパ本体は、非常に強力な切断力(圧縮力)を有しております。大変危険ですので 替刃部周辺には手指を絶対に近づけないで下さい。
- 2. やむなく替刃に触れる場合には必ずエアー源をストップし、本体バルブをOFFにして下さい。 そして、本体が動作しない事を十分に確認した後に行って下さい。
- 3. ご使用になられない時は必ず本体バルブをOFFにし、エアー源をストップして下さい。
- 4. 切断作業にご使用の際には必ず安全メガネを着用して下さい。
- 5. 替刃を取り付けている⑥ネジピンに緩みが無いかを常にご確認下さい。
- 6. 什様能力以上の切断、カシメ作業は替刃の破損を引き起こします。大変危険ですので絶対に 行わないで下さい。
- 7. 各本体の使用空気圧は厳守してください。

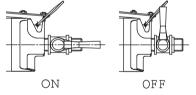
2.エアーホースを接続して下さい。

## │ 使用方法

1.替刃摺動部(A部)に油を1~2滴注油して下さい。

- この時必ず本体バルブをOFFにし、エアー源を ストップして下さい。本体バルブのON.OFFは下図を参照して下さい。
- 3.作業対象物を刃部にあてがい、⑧レバーを軽く押さえて下さい。 ※作業の状況に応じてレバーの位置は変更が出来ます。
- レバーの位置を変更するには②本体Bを回転させて下さい。

但し、回転角度は180°以内にして下さい。エアーが漏れる恐れがあります。



### □ 注意事項

1.替刃摺動部(A部)には1日2~3回注油を行って下さい。 2.カラ打ちは行わないで下さい。替刃刃部の損傷を招きます。 3.使用空気圧は下記に示す指定範囲内でご使用下さい。

MR20,MR30A,MP35A,CP20,CP30,CP30X	0.5~0.6MPa
MP25A,CP20X	0.4~0.5MPa

4.本体の切断能力範囲外での作業は行わないで下さい。 ※本体の切断能力はカタログに記載されております。 5.エアーは必ず水分を除去し、水分を混合していないエアーをご使用下さい。 6.一部部品はセット販売となります。裏面部品表をご確認下さい。

#### ■ Oリング呼び番号 JIS B2401

各本体にて使用しているOリングは下記表を参照して下さい。

本体	11	11′	12	13	14	14′	21
MR20,CP20	P32		P4	P11	S38		
MR30A,CP30	P42		P4	P11	S48		
MP25A,CP20X	P32	P32	P4	P11	S38	S38	P15
MP35A,CP30X	P42	P42	P4	P11	S48	S48	P20

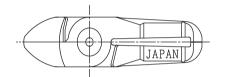
## ■ 替刃の交換方法

21.11

1.エアー源、本体バルブをOFFにして下さい。 2.億ナットをスパナで固定し、⑥ネジピンをドライバーで取り外して下さい。 3.替刃の頭部を掴んで、本体より引き出して下さい。 4.新しい替刃をセットし、⑥ネジピン、⑧ナットをしっかりと締め付けて下さい。 ※替刃側面を押し、替刃を閉じた状態(下図参照)にすると挿入が簡単になります。



替刃を閉じた状態



## Oリングの交換方法

※作業を行う時は必ずエアー源、本体バルブを OFF にして下さい。

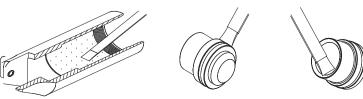
## 120リング

※このOリングが消耗すると、レバーを押さえた時にエアーピン周辺よりエアーが漏れ 本体が正常に動作出来ない事があります。 1.10フックを取り外して下さい。 2.10ロールピンを抜いて、レバーを外して下さい。 3.④エアーピンを抜いて下さい。 4.20リングを交換して下さい。 5.0リングの交換が完了したら、部品を外した時と逆の手順で組み立てて下さい。

## ①ロリング

※このOリングが磨耗すると、ピストン部分でエアー漏れが発生し、ピストンが正常に 動作しなくなります。 1.②本体Bを左(反時計方向)に回して取り外して下さい。 2.3ピストンを抜き出し、①0リングを交換して下さい。 3.本体A内部とOリング部分をグリスアップをして下さい。(下図参照) グリスアップが完了しましたら、逆の手順で組み上げて下さい。 ※本体A,B,Cはネジ式の為、左(反時計方向)へ回すと分解出来ます。





#### レバーの交換及び調整方法

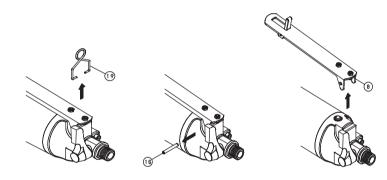
- 1.エアー源、本体バルブをOFFにして下さい。
- 2.エアーホースを本体より外して下さい。
- 3.19フックを取り外して下さい。
- 4.16ロールピンを抜いて⑧レバーを取り外して下さい。
- 5.新しい⑧レバーをセットし、⑩ロールピンを差し込んで下さい。 この時間ロールピンは左右均等になるように調整して下さい。 6.19フックを取り付けて下さい。
- 7.⑦調整ネジBをレンチで下部に軽く当たる所までねじ込み、@ナットで 固定させて下さい。

※②調整ネジBを締めすぎるとレバーの安全ストッパーが働かなくなる 為、ご注意下さい。

- 8.エアーホースを取り付け、本体バルブをONにして下さい。
- ※この時安全に調整をして頂く為、本体より替刃を取り外しておいて下さい。 9.⑧レバーをONにした状態で@調整ネジをレンチでねじ込んで下さい。
- 途中④エアーピンよりエアーが漏れてきますが引き続き@ 調整ネジAを ねじ込んで下さい。

④エアーピンからのエアー漏れが止まりましたら、その位置で@ナットで 固定をして下さい。

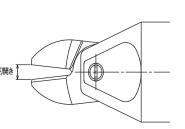
※@ナットを締める時に@調整ネジAが回らないようにご注意下さい。

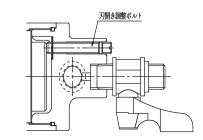


■ 刃開き調整方法

本製品には替刃の刃開きを狭くする調整機能が付いています。 ※但し、替刃を完全に閉じる事は出来ません。

- 1.30万開き調整ボルトを右(時計方向)に回すと刃開きを狭くする事が出来ます。 この時、⑩刃開き調整ボルトを締め過ぎますと、⑫Oリングが破損する恐れが あります。
- 2.⑩刃開き調整ボルトを左(反時計方向)に回すと刃開きを広くする事が出来ます。 但し、本体出荷時の初期状態で刃開きは最大になるようになっております。 その為、それ以上に刃開きを広くする事は出来ません。





#### 本体定期点検チェックリスト

点検時期	チェック項目	異常があった時の対応	
	⑥ネジピン部分に緩みや破損	部品締め付け又は部品交換	
	④エアーピン部分のエアー漏れ	部品交換	
作業前	⑩バルブ付ニップルを OFF にして 本体が作動しない事	メーカー修理	
	外観面でのヒビやガタツキ	部品交換	
	⑧レバー部のガタツキ	メーカー修理	
作業時	動作確認・正常に動作しているか バネ、ピストン、レバーの異常の確認	部品交換又はメーカー修理	

#### ■ 修理について

本製品は厳密な精度にて製造しております。

その為、使用中に異常を感じたり、正常に作動しなくなった時にはすぐに 使用をやめ、お買い求めの販売店または室本鉄工株式会社までご連絡下さい。

又、お客様ご自身が修理を行うと、事故や怪我を引き起こしたり、又は製品の 損傷を招く恐れがございます。危険ですので決して行わないで下さい。

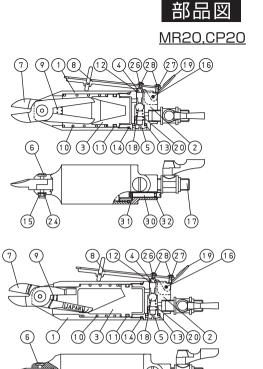
なお、お客様ご自身による不当な分解や改造を施された製品は保証の対象外と させて頂きます。

又、不当な分解、改造、及び替刃の研磨、調整によって発生した不具合や故障の 責任は一切負いかねます。

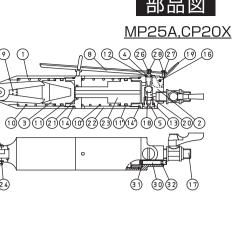
その他、部品の購入や取扱いの上でのご不明な点などのお困り事がご座いましたら お気軽にお問い合わせ下さい。



本 社 工 場 〒573-1132 大阪府枚方市招提田近 1-8-1 TEL 072-850-1600 FAX 072-850-2600 大阪オフィス〒573-1131 大阪府枚方市高野道 1-2-3 TEL 072-850-0091(代) FAX 072-850-0082 東京オフィス〒143-0016 東京都大田区大森北3-9-5-102 TEL 03-6450-0073 FAX 03-6450-0079 名古屋オフィス〒466-0044 愛知県名古屋市昭和区桜山町5-99-6 TEL 052-858-1755 FAX 052-858-1756 URL:http://www.muromoto.co.jp E-mail:mrt.info-j4@muromoto.co.jp







	4414A	
2	本体B (⑭Oリング付)	1
З	(①0リング付) (①0リング付)	1
4	エア <del>ー</del> ピン (⑫Oリング付)	1
5	止めネジ (⑬Oリング付)	1
6	ネジピンセット (⑮ナット付) (@菊型ワッシャ付)	1
7	替刃	1
8	レバ <del>ー</del> (砲調整ネジA付) (②調整ネジB付) (砲ナット×2付)	1
9	股バネ	1
9 10	戻しバネ	1
10'	戻しバネ	1
16	ロールピン	1
17	バルブ付ニップル	1
18	ウレタンボール	1
19	Nフック スプリング	1
20 22	スノリンク 本体C (個のリング付) (創のリング付) ピストン	1
23	ピストン (⑩Oリング付)	1
30	刃開き調整ボルト (③Eリング付) (@Oリング付)	1

部品名

個数

1

品番

1 木休 Δ

#### MR30A.CP30

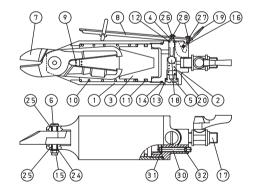
(17)

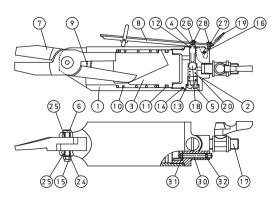
(1)(1)

(31)

(15)

(24)





#### 部品名 品番 個数 1 本体A 1 本体B 2 1 (100リング付) ピストン (⑪0リング付) З エアーピン 4 (120リング付) 止めネジ 5 (130リング付) ネジピンセット 6 (⑮ナット付) (29菊型ワッシャ付) 7 替刃 レバー ( ②調整ネジA付) ( ②調整ネジB付) 8 (28ナット×2付) 9 股バネ 10 戻しバネ 16 ロールピン 17 バルブ付ニップル 18 ウレタンボール 19 Nフック 20 25 ブッシュ 2 刃開き調整ボルト 30 (③Eリング付) (②Oリング付)

6 15 24 25 <u>ю</u> н BUCOULD IN ELECTRONIC PORTO

 $\overline{7}$ (9) (1)

(6)

(15) (24)

(7)

(9)

(24)

(9)

00 to 20

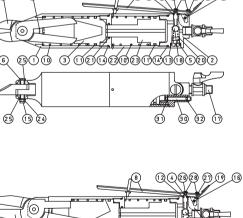
(15)

(7)

# 012 (2620 27 19,16

MP35A,CP30X

(1) (1)(2)



(6) (1) (1) (3) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (1)

品番	部品名	個数
1	本体A	1
2	本体B (@Oリング付)	1
З	ピストン (①Oリング付) エアーピン	1
4	(⑫Οリング付)	1
5	止めネジ (⑬Oリング付)	1
6	ネジピンセット (⑮ナット付) (@菊型ワッシャ付)	1
7	替刃	1
8	レバー (1 <sup>20</sup> 調整ネジA付) (1 <sup>20</sup> 調整ネジB付) (1 <sup>20</sup> ナット×2付)	1
9	股バネ	1
10	戻しバネ	1
10'	戻しバネ	1
16	ロールピン	1
17	バルブ付ニップル	1
18	ウレタンボール	1
19	Nフック スプリング	1
20	スプリング	1
22	本体C (⑭Oリング付) (⑫Oリング付)	1
23	ピストン (⑰Oリング付)	1
25	ブッシュ	2
30	刃開き調整ボルト (③Eリング付) (@Oリング付)	1



8 12 4 26 28 27 19 16

(17)

AD

iéb

0000

ഩ